

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストを解き直す	
② 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回は水溶液の分類について学びました。

前回の授業において、水溶液の溶かすものが固体の場合、主に水溶液の温度を高くすればするほどたくさん溶かせるようになることを学びましたが、例外があります。それは水酸化カルシウムです。温度を高くするほど逆に溶けにくくなっていきます。また、気体についても水溶液の温度を高くすればするほど逆に溶けにくくなっていきます。合わせて覚えておきましょう。

水溶液の分類については様々な方法があります。最低限、その水溶液に溶けているものは何か、溶けているものが固体、液体、気体のどれなのか、何性なのかの3つの観点はおさえるようにしましょう。例えば、塩酸であれば、塩化水素という気体の溶けた酸性の水溶液、と言えるようになります。

指示薬の色の変化もとても大切です。最後のページの表を使って、液性による色の変化を整理しておきましょう。

※まとめテストの範囲は、第20回～第25回内容となります。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	
② 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は、「日本の人口」について学びました。

日本は世界的にも人口が多い国です。現在のように日本が発展しているのは、人口が多かったことも大きな理由です。授業では、いつごろ人口が増えたかとともに、地域や年齢、産業仕事にも着目し、人口がどのように変化しているのかを確認しました。人口の増加とともに日本の経済が発展してきた過程を確認できたと思います。

しかし今、日本は人口減少時代をむかえています。

簡単にいうと、どんどん少子化が進んでいるためです。これから日本を支えていく人が減っているわけですから、これからの日本の心配事の一つといえます。また、子どもの数が減るとともに、高齢者が多くなってきています。これを少子高齢化といいましたね。日本はこの少子高齢化がとくに進んだ国でもあります。

国はこの少子高齢化をくい止めようとしていますが、なかなかよい解決策は見つかっていません。人口問題は、これからの日本について考えることにつながるので、中学入試でも大きなテーマになっています。今回学んだ日本の現状を第一歩として、今後は、少子高齢化がどのような問題につながり、解決するには何が必要かなど、少しずつ学んでいきましょう。

今回も、授業の最後に「確認問題」を実施し、授業内容を簡単に確認しています。間違えたところの確認ができていない人は、まず授業用テキストで確認しましょう。間違えたところの確認が終わっている人は、基本メニューに取り組みましょう。

※まとめテストの範囲は、第20回～第25回内容となります。